

2020年6月23日
株式会社ナカヨ

ナカヨが販売する受話器付 Android[®]搭載端末 AIO-71[®]と ソフトフロントジャパンの LivyTalk が連携 自治体、医療・介護施設などに展開する

株式会社ナカヨ（群馬県前橋市、代表取締役社長：谷本佳己、以下ナカヨ）が販売するオールインワン・インフォメーション端末 AIO-71 が、株式会社ソフトフロントホールディングス（東京都千代田区、代表取締役社長：野田亨、以下、ソフトフロントホールディングス）の子会社である株式会社ソフトフロントジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長：高須英司、以下、ソフトフロントジャパン）が展開しているソフトフォンアプリケーション「LivyTalk（リビートーク）」と連携して販売を開始致しますことのお知らせいたします。

昨今、医療や介護の現場では新型コロナ感染リスク回避のため、直接的に対面せずにテレビ電話越しに体調を尋ねるオンライン診療の活用が急増しています。ナカヨ AIO-71 とソフトフロントジャパン LivyTalk の連携によって、そうした喫緊のニーズに対して大掛かりなシステムを導入することなくご対応が可能となります。

AIO-71 は、Android OS でありながら操作しやすいハードキーと受話器をインターフェースとして持っています。ソフトフロントジャパンは、AIO-71 のインターフェースに対応し、既存の電話機と同じようにハードキーや受話器での操作で音声通話やテレビ通話ができるように対応しました。



AIO-71 では従来の固定電話機のように受話器での発着信操作や通話が行うことができるため高齢者でも扱いやすく、テレビ通話で通話相手の顔が見られるため、医療・介護施設や自治体などでの遠隔コミュニケーション用途の需要に応えることができます。

本製品の実績といたしましては、すでに国内 5 自治体で累計 1 万台近く設置して頂いている他、本年度中には新たに他の 2 自治体でも設置をご予定頂いております。

また、この度の LivyTalk との連携によって、ひかり電話環境ならサーバー等のご用意を頂かなくとも簡単にご利用頂くことが可能です。

今後は、ソフトフロントジャパンとナカヨの両方から、このソリューションの提案・販売を推進していきます。

ソフトフロントジャパンとナカヨは、今後も自治体の住民同士の円滑なコミュニケーションや遠隔でのみまもり介護に貢献してまいります。

【リリースおよび AIO-71 に関するお問合せ】

株式会社ナカヨ
営業統括本部 第一営業部
〒108-0075 東京都港区港南一丁目7-18
A - P L A C E 品川東 7 F
Tel : 03-6433-1185(ダイヤルイン)
E-mail: kikaku_info@nyc.co.jp

【株式会社ナカヨについて】

株式会社ナカヨは 1944 年の設立以来培ってきた情報通信機器のノウハウを最大限に生かしお客様に喜ばれる製品・サービスを開発するイノベーション&チャレンジ・カンパニーです。幅広いニーズに応えることができるビジネス・パートナーを目指しています。

<https://www.nyc.co.jp/>

* ナカヨ AIO-71 について (2018 年 1 月 17 日リリース記事) : https://www.nyc.co.jp/release/2018_release/AIO71.pdf

* AIO-71 はインターテルジャパン株式会社の商品、および登録商標で、ナカヨが取り扱う商品です。

* Android は Google Inc.の商標または登録商標です。

■ ソフトフォンアプリケーション「LivyTalk」の Web サイト

<https://www.livytalk.com/lt/>

【株式会社ソフトフロントジャパンについて】

ソフトフロントジャパンは、ソフトフロントホールディングスの子会社として 2016 年 8 月の発足以来、表現力豊かにつながる・伝わるコミュニケーションプラットフォームとして、通話・ビデオチャット・メッセージによるリアルタイム・コミュニケーションを中心とした各種製品やサービスを提供しています。最近では永年培ってきた音声伝送技術を元に、AI や自動化技術も取り入れ、電話業務を自動化するクラウドテレフォニーサービスプラットフォーム「telmee」(テルミー) や、自然会話 AI プラットフォーム「commubo」を展開し、様々な事業領域で新しいコミュニケーションビジネスを創出しています。

<https://softfront-japan.co.jp/>